



「TMU Vision 2030～学問の力で、東京から世界の未来を拓く～」の策定について

首都大学東京は、2030年の大学のあるべき将来像を描いた「TMU Vision 2030～学問の力で、東京から世界の未来を拓く～」(以下、「ビジョン」という。)を策定いたしましたので、お知らせいたします。このビジョンは、2017年10月から教職員が協働で検討を行い、2030年に大学運営の中心を担っている中堅教職員を含めた教職員や学生等から意見を聞きながら、学長が策定したものです。

1 背景と目的

- 首都大学東京は、開学からこれまでの間、東京都が設置する唯一の総合大学として、教育・研究・社会貢献の各分野において積極的な取組を推進し、着実な発展を遂げてきました。
- 一方、この間、人口減少・少子高齢化の進行やAIをはじめとする技術革新の高度化等、様々な側面で過去に例を見ないスピードでの変化が起きており、大学を取り巻く環境は不透明さを増しています。
- このような状況から、学部・大学院の再編等により、本学が新たなステージを迎えた今、これまでの成果に立脚して、さらなる発展を目指していくために、概ね10年後となる2030年における大学の将来像を示すこととしました。
- 策定にあたっては、実現可能性よりも、「将来こうあるべき」という理想や「将来こうありたい」という夢を大切にしました。

2 ビジョンの構成と概要

(1) ビジョンの構成

- このビジョンは、大学のあるべき将来像を描いた3つのトップビジョンとトップビジョンを具現化するための教育、研究、社会貢献、大学運営の4つの分野別ビジョンで構成されています。
- 分野別ビジョンには、各ビジョンを実現するための戦略とその施策方針を記載しています。

～トップビジョン～

- ① 高度な研究力と質の高い教育の好循環
- ② 学び続ける力を有し、協働して新たな価値を創造できる人材の育成
- ③ 多様な人々が集い、学び合う、開かれたキャンパス

(2) ビジョンの概要

別紙「TMU Vision 2030～学問の力で、東京から世界の未来を拓く～(概要)」のとおり

※ビジョンの詳細は、本学ウェブサイトに掲載しております。

https://www.tmu.ac.jp/university/philosophy/tmu_vision.html

3 今後の展開

- 今後は、本ビジョンに掲げた将来像を全教職員と学生が共有し、一丸となって取組を進めることで、ビジョンの実現に向けた歩みを着実に進めてまいります。
- また、本ビジョンに基づき、各学部・研究科の2030年の将来像を描く「部局ビジョン」の策定を進めてまいります。

【問合せ先】

公立大学法人首都大学東京
首都大学東京管理部 企画広報課
TEL：042 - 677 - 5670

TMU Vision 2030 ～学問の力で、東京から世界の未来を拓く～（概要）

大学のあるべき将来像を描いたトップビジョン

高度な研究力と質の高い教育の好循環

卓越した研究者でもある教員が、高度な研究力に裏付けられた質の高い教育を提供し、高い資質・能力を有する学生と共に議論を深めることで研究力をさらに向上させる「高度な研究力と質の高い教育の好循環」を一層加速させます。

学び続ける力を有し、 協働して新たな価値を創造できる人材の育成

幅広い学問分野を有し、真面目な学生が集う本学の特色を活かし、学生と教員の密度の高い対話、異なる価値観を有する学生同士の切磋琢磨を通して、興味・関心の幅を広げ、深く考え抜く力を高めることで、主体性を持って課題を設定し、協働して新たな価値を創造できる人材を育成します。

多様な人々が集い、学び合う、開かれたキャンパス

国籍、文化、性別、年代、障がいの有無等を超えて多様な人々が集い、学び合い、相互に尊重し合うキャンパスを実現するとともに、生涯を通じた学びに資するため、広く地域や都民に学習や交流の場を提供します。

トップビジョンを具現化するための分野別ビジョン

教育

高度かつ多彩な教育プログラムにより「本物の考える力」を育成する大学

- 戦略1 「本物の考える力」を育成するための高度かつきめ細かい教育の推進
- 戦略2 好奇心を刺激し幅広い知識を修得する多彩な教育プログラムの提供
- 戦略3 世代や国籍の違いを超えて協働できる能力を育成する学びや環境の提供

研究

基礎から応用まで独自かつ世界水準の研究を展開する大学

- 戦略1 多彩な基礎研究と社会と協創する応用研究の推進
- 戦略2 東京都が設置する大学ならではの都市文化の発展に資する研究の推進
- 戦略3 研究力強化と研究者育成のための総合的な体制強化

社会貢献

学びや交流の場を広く提供し、地域と社会の活性化に貢献する大学

- 戦略1 学びたいすべての人への学習機会の提供
- 戦略2 産学公連携のさらなる推進による地域と社会への貢献
- 戦略3 地域や都民へのキャンパスの開放

大学運営

多様性を尊重し、個と組織の能力が最大限に発揮される大学

- 戦略1 多様な人材が学び合い、協働するキャンパスの実現
- 戦略2 優れた教員が集い、最大限のパフォーマンスを発揮できる環境の整備
- 戦略3 大学機能の高度化を支える職員の育成と活躍の促進
- 戦略4 組織の活力を最大限に引き出すマネジメントの確立
- 戦略5 学生・卒業生・教職員が一体となるコミュニケーションの推進